

しょうがいしゃ いしそつう かんするかだい せいり
障害者の意思疎通に関する課題の整理

こんなん ぶんるい
(困難となっていることを分類すること)

かしょう いしそつうじょうれいけんとうぶかい
(仮称) 意思疎通条例検討部会

れいわ3ねん9がつ8にち すい
令和3年9月8日 (水)

かだい せいり じょうれい もりこむないよう 課題の整理～条例に盛り込む内容～

いけん これまでのご意見

2～4ページでは、委員の意見から考えた条例に入れるべき内容について、載せています。

- おなじしょうがいしゅべつ ひと ひつよう ちがう してて
同じ障害種別でも、その人によって必要としていることが違うと知ってほしい。
- ことば とれない いし だいじ
言葉でコミュニケーションが取れない人の意思も大事にしたい。
- ちょうかくしょうがいしゃ しゃ しゅわげんご
聴覚障害者（ろう者）のコミュニケーションは手話言語である。
- あいしーていー かつよう きき つかっていしそつう ひと
ICTの活用により、機器を使って意思疎通ができる人もいる。

かだい 課題

しょうがいとくせい こべつせい おうじたしゅだん ひつよう
障害特性、個別性に応じた手段が必要

しょうがい しゅるい ひと ひつよう いし
障害の種類やその人によって必要な意思を
つたえる 手段
伝えるための手段はいろいろあることから、
いろいろ しゅだん たいせつ しょうれい ないよう
色々な手段を大切にすることを条例の内容
に入れるべき

たよう いしそつうしゅだん じゅうようせい もりこむ
多様な意思疎通手段の重要性について盛り込むべき

かだい せいり じょうれい もりこむないよう 課題の整理～条例に盛り込む内容～

いけん これまでのご意見

- きかい ぎじゆつ たよる 機械や技術に頼るだけでなく、きんじよ ひと こえ 近所の人から声をかけてもらえるなど、ちいき きがる とり 地域で気軽にやり取りがある社会になってほしい。
- かいしゃ 会社などでは、わ はいれない コミュニケーションの輪に入れないことがある。そういう思いをしている人がおもい ひと いることを知ってほしい。

かだい 課題

くみん じぎょうしゃ りかい きょうりよく ひつよう
区民・事業者の理解や協力が必要

いし つたえあう 意思を伝え合うためには、くみん じぎょうしゃ かいしゃ 区民や事業者（会社やお店）の協力が必要なことから、
おみせ きょうりよく ひつよう 障害者やコミュニケーションについて理解を
しょうがいしゃ りかい 広げ、協力することを条例の内容に入れるべき

くみん じぎょうしゃ りかいそくしん じぎょう きょうりよく 区民・事業者の理解促進や事業への協力について盛り込むべき

かだい せいり じょうれい もりこむないよう 課題の整理～条例に盛り込む内容～

いけん これまでのご意見

- まず、^{しょうがい}障害があるということを^{つたえる}伝えることが必要。^{ひつよう}
- 何かあったら^{そうだん}相談して、^{いわれて}と言われてもうまく^{そうだん}相談できないことがある。^{じぶん}自分の^{きもち}気持ちを^{つたえる}伝えるのは、^{じかん}時間がかかる。
- ^{いし}意思を受け止めて^{うけとめ}もらえることは、^{ひと}その人の^{じりつ}自立につながる。

いし つたえあう しょうがい ないか
意思を伝え合うためには、障害があるか無いか
かんけい おたがい しろう ひつよう
に関係なく、お互いを知ろうとすることが必要
ひと こせい たいせつ
なことから、その人の個性を大切にすることを
じょうれい ないよう いれる
条例の内容に入れるべき

かだい 課題

^{しょうがい} ^{うむ}
障害の有無にかかわらず、^{たがいにりかい}互いに理解しようとする^{ひつよう}ことが必要

^{そうごりかい} ^{こせい} ^{そんちょう} ^{もりこむ}
相互理解や個性の尊重について盛り込むべき

かだい せいり かんれんじぎょう けんとう 課題の整理～関連事業の検討～

だい1かい 第1回のご意見（あったらしいこと）

- コミュニケーションボードを使って、「はい/いいえ」で
こたえら 答えられるようにする。
- 手続きの書類の記入例や絵を使った説明書
てつづき しょうい きにゆれい え つかったせつめいしょ
- 文字でなく具体的に内容が分かる道具。例えば、コンビニで「温める/温めない」の
もじ ぐたいてき ないよう わかるどうぐ たとえば あたためる あたためない
カード
- 手話通訳者が増えてほしい。
しゅわつうやくしゃ ふえて
- 言葉以外で意思を確認すること。
ことばいがい いし かくにん

5～7ページでは、委員の思う「あったらしい
こと」を分類分けし、その分類ごとにまとめま
した。

コミュニケーションを取るための色々な手段
(コミュニケーションボード、手話通訳など)
を選べるようにすることが必要



いし つたえる さまざま しゅだん えらべる
意思を伝えるための様々な手段を選べるようにする

かだい せいり かんれんじぎょう けんとう 課題の整理～関連事業の検討～

だい 1 かい 第 1 回のご意見（あったらしいこと）

- タブレットでコミュニケーションがとれるアプリを活用する。
- 視線入力などの技術を利用できるようにする。
- タブレットを使いこなせるようにする等、ICTの支援をしてくれる人がいれば良い。
- タッチパネルでお会計ができる。
- 動画で手続きの仕方を知らせてくれたらいい。

コミュニケーションをより取りやすくするため
に ICT（スマホを使う、動画で伝えるなど）
を役立てることが必要



い し そつう しゅだん はば ひろげる あいしーていー かつよう
意思疎通の手段の幅を広げるため ICT を活用する

かだい せいり かんれんじぎょう けんとう 課題の整理～関連事業の検討～

だい1かい 第1回のご意見（あったらしいこと）

- 自分の気持ちを言えるよう、時間を十分とって安心して話せる相談先
- 耳マークなど自分の障害を知らせやすくする方法をもっと普及してほしい。
- 一緒に手続き方法を考えてくれる人がいるとよい。

コミュニケーションをとる人どうして、その人が
使うコミュニケーション方法や特徴（耳が聞こ
えない、自分の気持ちを言うのが苦手など）を
理解し合うことが必要



さまざまな手段があることや障害特性の理解を広める

かだい せいり かんれんじぎょう けんとう 課題の整理～関連事業の検討～

せいり ないよう どりくみ ひつよう
整理した内容には、どんな取組が必要でしょうか？

いし つたえる さまざま
意思を伝えるための様々な
しゅだん えらべる
手段を選べるようにする

(いろいろなコミュニケーション方法を選べるようにする)



いし そつう しゅだん はば
意思疎通の手段の幅を
ひろげる ための ICT を活用する

(コミュニケーションを取りやすくするためにICTを役立てる)



さまざま しゅだん
様々な手段があることや
しょうがいとくせい りかい ひろめる
障害特性の理解を広める

(コミュニケーション方法や特徴を理解し合う)



きょう ないよう 今日の内容

せいり ぐたいてき とりくみ けんとう
整理した1～3について、具体的な取組を検討します。

かだい ぐたいてき とりくみ かんがえる
✓ 課題から具体的な取組を考える

いし つたえる さまざま しゅだん えらべる
【1】 意思を伝えるための様々な手段を選べるようにする

(色々なコミュニケーション方法を選べるようにする)

いし そつう しゅだん はば ひろげる あいしーていー かつよう
【2】 意思疎通の手段の幅を広げるためICTを活用する

(コミュニケーションを取りやすくするためにICTを役立てる)

さまざま しゅだん しょうがいとくせい りかい ひろめる
【3】 様々な手段があることや障害特性の理解を広める

(コミュニケーション方法や特徴を理解し合う)

(1) これまでになかった取組の検討

れい あいしーていー つかえる つかう こまる
例：どうしたらICTを使えるようになる？使うとき困ることは？

(2) 取組をより充実させるために必要なこと

れい おおく くみん りかい ふかめる ひつよう
例：より多くの区民の理解を深めるために必要なことは？

くわしくしって ひつよう
もっと詳しく知ってもらうために必要なことは？

ねりまく しょうがいしゃ しゃかいさんか とりくみ
練馬区では障害者のコミュニケーションや社会参加のための取組

おこなって おも とりくみ ひょう
を行っています。主な取組を表にまとめています。

さんこう ねりまく げんざい とりくみ
(参考) 練馬区における現在の取組

くぶん 区分	じっし じさく 実施している施策
じょうほう しゅとく 情報の取得 こみゆにけーしょんしえん コミュニケーション支援	しゅわつうやくしゃはけん せっち ゆーでいー おんせい 手話通訳者派遣・設置、UDトーク、音声コード てんじとしょ ろくおんしりょう たいめんおんどく てんじこうほう こえ こうほう じき 点字図書・録音資料・対面音読、点字広報・声の広報、磁気ループ にちじょうせいかつようぐ きゅうふ 日常生活用具の給付
しょうがいりかい そくしん 障害理解の促進	ちょうないせつぐろ さくせい しょうがいたいけんきょうしつ 庁内接遇マニュアルの作成、障害体験教室 しょうがいしゃさべつかいしょうこうえんかい 障害者差別解消講演会、つながるフェスタ
しゅわとう ふきゅう 手話等の普及	しゅわこうしゅうかい てんじきょうしつ 手話講習会、点字教室
しゃかいさんか そくしん 社会参加の促進	こうどうえんご どうこうえんご じゅうどほうもんかいご 行動援護、同行援護、重度訪問介護 きょたくかいご つういんなどかいじょ つういんなどじょうこうかいじょ 居宅介護(通院等介助、通院等乗降介助) アイメイト展の実施
ゆにばーさるでざいん すいしん ユニバーサルデザインの推進	ねりまく たいけんきょうしつ 練馬区バリアフリーマップ、ユニバーサルデザイン体験教室

しりょう　つかわれ　ことば　かいせつ
 この資料で使われている言葉の解説

<p>もりこむ 盛り込む</p>	<p>けいかく　じょうれい　なか　いろいろ　かんがえ　いれる 計画や条例などの中に色々な考えを入れること</p>
<p>じぎょうしゃ 事業者</p>	<p>おみせ　かいしゃ　じぎょう お店や会社など、事業をおこなうもの</p>
<p>りかいそくしん 理解促進</p>	<p>おおく　りかい 多くの人が理解するようにすること</p>
<p>そうごりかい 相互理解</p>	<p>おたがい　わかりあう お互いに分かり合うこと</p>
<p>そんちょう 尊重</p>	<p>たいせつ　あつかう 大切に扱うこと</p>
<p>しょうがいとくせい 障害特性</p>	<p>しょうがい　しょうじて　とくちょう 障害によって生じている特徴</p>
<p>そくしん 促進</p>	<p>ものごと　はやくすすむ 物事が早く進むようすること</p>